

呼吸器外科 臨床研修医 研修内容

作成者 渡邊健一

〈一般目標〉 プライマリーケアにおいて、呼吸器外科に関する患者さんに対し質の高いマネージメントができるよう、病棟業務、検査、手術について基本的な診察、手技に精通し、呼吸器外科に関する知識を身に付ける。

〈行動目標〉

- 1、胸部CT検査、胸部X線写真の読影ができるようになる。
- 2、肺癌を中心とした胸部悪性疾患に関する基礎知識を身に付ける。
- 3、気胸、胸水貯留症例に対する胸腔ドレナージ（手技、管理）ができるようになる。
- 4、消化器外科と連携し手術の基本手技につき習得する。
- 5、標準的な開胸法を身に付ける。
- 6、胸腔鏡手術につき理解を深める。
- 7、呼吸器内科と連携し気管支鏡検査について理解を深め、吸痰処置のための気管支鏡が安全に行えるようにする。

〈勤務時間〉 基本的に8時45分から17時00分まで。

〈教育に関する行事〉

- 1、病棟業務OJT (On the job training) 毎日
- 2、手術室業務OJT (水曜日)
- 3、呼吸器カンファレンス (火曜日 17時)

〈指導体制〉 専門医がマンツーマンで指導する。